

(1) 「現状と課題」に対する意見への対応

意見	対応
<p>【野村委員】</p> <ul style="list-style-type: none">宮城DMA T指定病院について、公立刈田総合病院が記載されているが、経営母体に変更となった中、実効性のある活動は可能なのか。	<p>【反映しない】</p> <ul style="list-style-type: none">4月の開設者変更にあたり、所定の手続きを行い、災害拠点病院の指定を継続しているところです。また、11月には、DMA T指定病院の継続意向について、改めて確認しています。引き続き、地域災害拠点病院及び宮城DMA T指定病院として記載するとともに、実効性のある活動が行えるよう注視していきます。
<p>【山田委員】</p> <ul style="list-style-type: none">宮城県と仙台市の連携体制について、お互いの災害医療計画が見えるようにし、お互いの情報を共有できる体制ができるとうい。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">御意見を踏まえ、『「現状と課題」2(2)保健医療福祉調整本部』において、「仙台市で災害時医療連絡調整本部を設置する」旨の記載を追加します。

(2) 「数値目標」に対する意見への対応

意見	対応
<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none">県災害医療コーディネーター任命者数の数値目標について、必要数を整理したうえで、改めてお示ししたい。	<p>【反映】</p> <ul style="list-style-type: none">数値目標を14人（県庁10人、仙台市2人、専門分野2人）と設定します。なお、県庁10人については、新型コロナウイルス感染症対策宮城県調整本部において、10人で対応していた実績を踏まえ設定したところです。